

「実務経験のある教員等による授業科目の一覧表」

2021年4月

科目	単位数	時間	区分	職種・職歴等	授業科目内容
看護物理学	1	30	非常勤講師	臨床検査技師 教授	病院臨床検査技師の経験を基盤に、医療、看護の場面で関わるものを測る様々な単位の種類と意味、基礎看護技術の物理学的な原理及び医療機器の原理について理解し看護における科学的なものの見方を解説する。
解剖生理学Ⅱ	1	30	非常勤講師	医師	病院医師の臨床経験を基盤に、生命現象の機序を学び、正常な人体の構造と機能を解説する。
病理学総論	1	15	非常勤講師	臨床検査技師 教授	病院臨床検査技師の経験を基盤に、病気の原因と病理的な変化について深め疾病の特徴や進行の過程を解説する。
薬理学	1	30	非常勤講師	薬剤師	病院薬剤師の実務経験を基に、薬の効き方と理論的背景を理解し、それに基づく適切な薬物療法と、薬理学全般における基礎知識、疾患の系統別に作用する薬物についての解説と、薬物医療事故の事例から看護師の役割を教育する。
病態と治療Ⅰ	1	30	非常勤講師	医師	疾患の病態、治療検査を理解し、その疾患をもつ患者の身体のアセスメントに必要な基礎的能力を解説する。
治療法概論	1	30	非常勤講師	医師	病院医師の臨床経験を基盤に、外科疾患の病態、治療検査を理解しその疾患をもつ患者の身体のアセスメントに必要な基礎的能力を養う。
地域医療論	1	15	非常勤講師	医師	地域在宅医療を担う医師の臨床経験を基に、地域における地域看護活動を学び地域医療のしくみや医療と介護のつながり、継続看護のための連携や各専門職の協働について解説する。
関係法規	1	30	非常勤講師	弁護士	弁護士として勤務し、保健医療福祉に関する法規、看護業務に関連の深い関係法規、看護師の業務や責任について解説する。
リハビリテーション	1	15	非常勤講師	理学療法士	回復期病棟セラピストの臨床経験を基に、リハビリテーションの意義と方法について学びや、身体や精神の機能回復に向けて援助する際の基礎的知識、技術を解説する。
看護学概論	1	30	専任教員	看護師	病院看護師としての実践を基盤に次の教育を行う。看護の概念、目的、対象、機能と役割を理解し、看護実践の基盤となる人間観、健康観を培うとともに、看護理論の発展過程を学び、看護の理解を深める。看護倫理に関する基礎的知識を学ぶ。
共通援助技術	1	15	専任教員	看護師	病院看護師として実践してきた経験を基に、すべての看護援助に共通し、あらゆる看護技術を支えるために必要な基礎的知識・技術・態度を教育する。
フィジカルアセスメント技術	1	30	専任教員	看護師	病院看護師として実践してきた経験を基に、ヘルスアセスメント必要とされる基礎的知識・技術・態度を教育する。
診療援助技術	1	30	専任教員	看護師	病院看護師の経験を基盤に、対象の診療に伴う検査・治療・処置の基礎的知識・技術・態度を教育する。
看護展開技術	1	30	専任教員	看護師	病院看護師の経験を基盤に、対象の健康上の課題や生活上のニーズを明らかにし、課題解決に向けて看護を科学的、論理的に実践するために必要な看護過程の基礎的知識を教育する。
合計	14	360			